



No.142

平成23年10月1日
発行：年4回(1・4・7・10月)

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会
〒351-8560 埼玉県朝霞市浜崎51番地の1
TEL：048(486)2479
FAX：048(486)2480
URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp

社協 あさか

赤い羽根共同募金はじまりました



今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金は、
高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、
地域の福祉活動を支援する募金です。
災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や
運営など、被災地支援にも役立っています。

10月1日～12月31日 **赤い羽根共同募金**

赤い羽根 共同募金 www.akaihane.or.jp

東日本大震災では、赤い羽根のもとにたくさんの義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。



今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。

この募金は、民間の社会福祉活動を行う施設や団体等に配分され、子ども達やお年寄り、障害のある方などの支援事業をはじめ、朝霞のまちを良くするための地域福祉事業に活用されます。

また大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。



目標額 (朝霞市支会)

9,000,000円

詳細は、2ページをご覧ください。

お も な 内 容

- | | |
|--|-----------------------------------|
| ● 赤い羽根共同募金運動 …………… 2 | ● 平成22年度 事業報告 …………… 6～ 7 |
| ● 東日本大震災復興支援の活動報告 …… 3 | ● 福祉の情報お届けします …………… 8～ 11 |
| ● ボランティアセンターへGO!! …… 4～5 | 社協に寄せられたみなさまの善意
貸付制度、心配ごと相談所 他 |
| ボランティア体験プログラム活動レポート
朝霞地区四市福祉教育研修会 他 | ● みんなの掲示版 …………… 12 |

広報「社協あさか」は、みなさまからの会員会費と共同募金の配分金により発行しています。
広報「社協あさか」の音声テープを図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。



朝霞の町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

みなさまから寄せられた募金は、子ども達やお年寄り、障害のある方などの支援事業をはじめ、朝霞のまちを良くするための地域福祉事業に活用されています。

平成22年度に
ご協力いただいた募金額

8,391,730円



～朝霞市内では、このように使われています～

社会福祉法人
朝霞市社会福祉協議会

- ふれあい・いきいきサロン
活動支援事業
- 広報誌発行事業 など

NPO法人
障害者も地域とともにコー
ヒータイム「心身障害者地域
ケア施設レモンの木」

- 施設運営費

NPO法人
心身障害者地域ケア施設
「パレット」

- 施設運営費

NPO法人
朝霞手をつなぐ育成会

- 施設運営費

募金の方法

■戸別募金

町内会・自治会のご協力のもと、班長さんなどが各家庭を訪問し、ご協力をお願いしています。この戸別募金が募金実績の多くを占めています。

■街頭募金

市内奉仕団体の協力のもと、朝霞駅、朝霞台駅、北朝霞駅等にて実施いたします。お近くにお寄りの際は、ご協力をお願いいたします。



■法人・職域募金

企業や団体に直接ご寄付をお願いしたり、職場での募金箱設置やプリペイドカード（図書・クオカード）の購入により募金にご協力いただいています。

■卓上募金

市内の公共施設、病院、コンビニエンスストア等に卓上募金箱を設置しています。施設をご利用の際は、募金へのご協力をお願いします。

地域歳末たすけあい募金

「地域歳末たすけあい募金」は、各市町村を単位として、社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等が協力して実施する募金運動です。10月から3月にかけて朝霞市内で行われる歳末支援事業や福祉事業を行っているボランティア団体等の事業活動に使われます。今年もみなさまのご協力をお願いします。



平成22年度にご協力いただいた募金額
5,774,415円

- ホームクリーニング事業
 - 歳末援護金事業 など
- に使われました。



ご存知ですか？

■個人の方の寄付金に対する優遇措置が拡大されました。

平成22年4月1日付で地方税法等の一部改正があり、個人の方の寄付も所得税と同様、**2,000円を超えた額**が住民税法上の寄付金控除の対象となります。株式会社など、法人の寄付は、従来どおり全額が損金扱いとなります。



お問い合わせ

埼玉県共同募金会朝霞市支会
(事務局：朝霞市社会福祉協議会)

TEL：048（486）2485【直通】
FAX：048（486）2480

東日本大震災復興支援の活動報告

東日本大震災の復興支援について、「関東甲信越静岡ブロック都県指定都市社会福祉協議会災害時の相互支援に関する協定」に基づき、埼玉県社会福祉協議会から職員の派遣要請がありました。これを受け、当社協では、職員1名を8月8日(月)～13日(土)までの期間、福島県新地町へ派遣し、復興支援の協力を行いました。



被災地で支援活動を行った当社協職員からの報告



ボランティアへのオリエンテーション

埼玉県社会福祉協議会からの派遣協力要請に基づき、短い期間でしたが、福島県新地町にある災害ボランティアセンターの支援活動を行ってきました。

新地町は、福島県の太平洋沿いの一番北側に位置し、宮城県との県境にあります。海沿いのため、津波による被害は甚大で、多くの家屋が流されました。津波の浸水は、町の面積の約5分の1に及びました。現在は、家の基礎や道路の一部を残して、がれきもほとんどなくなっている状況です。以前の面影を知らなくても、その風景は想像を絶するもので、被災された町民のみなさんの恐怖、不安、辛さは、いかばかりかと胸を締め付けられる想いでした。

東日本大震災が発生して、ちょうど5ヶ月経った中での支援活動でした。災害ボランティアセンターでは、被災地の方々の要望や想いを受け止め、ボランティアにつなぐという活動を行ってきました。新地町では、延べ6,700人を越えるボランティアが、町内・県内だけでなく県外からも応援に駆けつけていました。また、地元の方が災害ボランティアを活動先へ案内するボランティアをしたり、暑さ対策のために飲み物を配ったり、一人一人ができることをお互いに助け合いながら活動を行っていました。一歩ずつ復興に向けた取り組みは行われているのですが、被災した方々が安心して暮らしを取り戻すには、まだまだ多くの時間と労力を要するのが現状でした。

がれきの山は少なくなりましたが、全てなくなったわけではありません。仮設住宅はあくまで応急処置です。被災者が生活していくための支援（買い物や調理、仮設住宅の環境整備、仕事探しなど）は、これからです。そして、その支援としてボランティア活動は、その内容を変化させつつも、まだまだ被災地で必要とされています。

今後、私たちができることは、震災を、被災地を、そして被災した方々がいることを忘れないことと、できる範囲での義援金や被災地でのボランティア活動という継続した支援を行っていくことだと感じました。



新地町災害ボランティアセンター



復興支援活動のための資材

地域福祉課地域福祉係 上馬場

被災地の一刻も早い復興と被災した方々に心安らぐ生活が戻ってくることを心からお祈り申し上げます。

朝霞市社会福祉協議会としては、今後も継続して東日本大震災で被災した、東北地方の復興支援を応援していきたいと考えております。

朝霞市溝沼連合町内会自主防災会主催

第5回 防災宿泊体験

8/10(水)
～11(木)

8月10日から11日にかけて、地域の小学4年生～6年生を対象に朝霞第10小学校の協力も得て、『防災宿泊体験』が実施されました。

暑さにも負けることなく、子どもたちは元気にスタッフの話に耳を傾けていました。消火器の使い方を地域の消防団から習ったり、空き缶を使用した簡易コンロで炊いたご飯を試食したりと、普段ではなかなかできない体験を積極的に取り組んでおり、夜は避難所を想定して、つい立てをした体育館にみんなで宿泊しました。



翌日は、チラシから作る簡易スリッパ講習を行いました。折り終わった子が、周りの子どもの先生となって折り方を教えるなど協力する姿も見受けられました。

第5回を迎え、地域にも『防災宿泊体験』を終えた子どもたちが少しずつ増えてきており、地域力向上の一端を担う貴重な体験となっています。



ボランティア体験 プログラム2011 夏

ボランティア センターへ GO!!

活動レポート

ボランティア体験プログラムは、“ボランティアって、どのようにはじめてらいいの？”という方々の背中をポンと押したい”と考え実施されている事業です。今年度も、お年寄りや保育園の子どもたちとのふれあい、ラベンダー剪定のお手伝いなど、市民や小・中学生、高校生、大学生がはじめてのボランティア体験に参加しました。お寄せいただいた体験の感想の中から、一部を紹介させていただきます！

保育園での活動体験

活動前は、なじめるかどうか不安でしたが、少しずつ子どもたちの名前も覚えてきて不安もなくなりました。子どもたちはすごく元気がよくて、外遊びの時、ついていくのが大変でした。すごくあっという間の3日間でした。やっぱり子どもたちと触れ合っている時が一番楽しかったです。

(高校生)



子どもたちの笑顔に、元気をもらいました。

老人会食グループでの活動体験

いつも接していない年代の方々とどう触れ合っていくらいいの、というところが一番考えさせられた。けれど、相手の方が笑顔になったり、「ありがとう」と言ってくれた事がうれしかったし、ボランティアをしていて楽しかった。

(高校生)



会食会で、調理や配膳をお手伝いしました。

ラベンダー剪定での活動体験

去年と比べたら涼しかったからやりやすかったけれど、2日目はハチの数が多かった。時間が経つのが早く感じて、気がついたら終わっていた。ラベンダースティックや花かご作りが楽しかった。また来年もぜひ参加したいと思った。

(中学生)



暑さに負けず、ラベンダーの剪定をしました。

知的障害者スポーツレクリエーションでの活動体験

最初、うまく打ち解けられるか心配でした。活動中はなかなか積極的に話しかけることができませんでしたが、みなさんが優しく話しかけてくれたので、楽しい時間を過ごすことができました。参加して良かったなと思います。

(高校生)



みんなで一緒に汗をかいて楽しみました。

今年度も、さまざまな施設・団体みなさまに、ボランティアの受入れや事業の企画についてご協力いただき、プログラムを実施しました。ご協力いただいた施設・団体みなさま、誠にありがとうございました!!

朝霞地区四市福祉教育研修会

8月3日(水)、4日(木)に、朝霞地区四市社会福祉協議会(朝霞市・志木市・新座市・和光市)が共催で研修会を実施しました。この研修は、様々な立場から地域の福祉教育に携わる方々が手を取り合い、学校における福祉体験学習の授業に役立つ具体的な事例・体験を盛り込んだものになっています。

今年度は朝霞市総合福祉センターにて開催され、延べ167人の参加者(四市内にある小・中・高等学校の教職員及び福祉教育にご協力いただいている個人、団体)が、講演を聞いたり、様々な体験(手話体験・点字体験・車いす体験)を行いました。また、ワークショップや各市情報交換会では、活発な意見交換が行われ、充実した研修となりました。



体験学習(手話体験)

手話体験では、聴覚に障害のある方から、障害についてのお話を聞いて理解を深めるとともに、手話を使った自己紹介の仕方や簡単な単語などの表現を学びました。



講演(福祉教育実践紹介)

彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員の水出氏から、これまで福祉教育の現場に立つ中で感じていることや、寸劇を交えた実際の授業の流れなどのお話を聞きました。



ワークショップ(福祉教育について)

埼玉大学教育学部教授の河村先生より、福祉教育についての理念を学び、また、2日間の研修で体験した内容をもとに、実際の授業計画を立てるワークショップを行いました。

福祉教育の依頼について

現在、当ボランティアセンターには、市内小・中学校より福祉の学習について、講師依頼や車いす・点字器等の福祉体験用具の貸出し依頼が寄せられています。

依頼を受けてからの調整に時間がかかる場合がありますので、十分に余裕をもってご依頼ください。また、福祉教育の企画の相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。



『福祉教育』とは

私たちの住む地域には、子どもやお年寄り、障害のある人、外国人、子育て中の人など、様々な人が暮らしています。福祉教育とは、こうした様々な人が共に地域で幸福に暮らしていくためにはどうしたらよいかということ、福祉・ボランティア体験を通じて学び、理解を深めていくことを目標とした教育です。

「ボランティアや福祉教育について知りたい」「ボランティアをやってみたい」「ボランティアにお手伝いしてほしい」等、ボランティアや福祉教育に関することなら、何でもお気軽にご相談ください。

お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
朝霞市ボランティアセンター
TEL: 048(486)2485【直通】
FAX: 048(486)2480
E-mail: mail@asaka-vc.net
URL: http://www.asaka-shakyo.or.jp

平成22年度 事業報告

社協の基盤強化

1. 自主財源の確保

社協会員会費募集の実施（前年度比）
 会員納入実績額 8,592,301 円（-3.6%）
 加入状況 22,715 世帯（-2.9%）

2. 情報発信の強化

広報紙・ホームページの情報発信、「社協べんり帳」の作成

地域福祉事業の推進

1. 地域福祉活動計画推進事業

- ①富士見町内会
こ(子・個)育てサロン「ありがとうの会」の支援
- ②溝沼第二町内会
要援護者名簿・安否確認シートによる世帯調査
家具転倒安定板・扉開き防止器具設置(防災器具設置モデル7世帯)
- ③溝沼第三町内会
町内会地区別マップ作成
災害時要援護者名簿更新調査

2. 小地域活動支援ネットワーク事業の推進

- ①ふれあい・いきいきサロン活動への助成 …… 18団体

3. 福祉啓発活動の充実

- ①広報紙「社協あさか」の発行（5回）

4. 出前講座の実施

- ①依頼件数 …… 延べ15件

5. 支部活動の助成・育成

- ①自治会・町内会への助成 …… 73団体

6. 福祉有償運送事業の実施

- ①登録利用者数 …… 56人 ②登録活動者数… 22人
- ③利用人数 …… 延べ206人

7. 福祉機器の貸出事業

- ①リフト車（貸出車両3台） …… 5団体、個人10人
- ②車いす（保有車両15台） …… 66件

8. 福祉サービス利用援助事業の推進

- ①活動日数 …… 延べ208日 ②相談件数 …… 239件
- ③利用契約者数 …… 9人

9. 貸付事業の推進

- ①生活福祉資金の貸付 …… 32件（相談件数 375件）
- ②社協福祉資金の貸付 …… 19件（相談件数 62件）

10. 相談活動事業

- ①心配ごと相談所事業の実施
相談件数 …… 延べ23件

11. 共同募金配分金事業の推進

- ①知的障害者スポーツレクリエーションの実施
参加者 …… 延べ220人
- ②歳末たすけあい援護事業の実施
・歳末ホームクリーニング事業 …… 実施世帯 87 世帯
・歳末団体支援金 …… 配分団体 43 団体

12. 各種福祉団体の育成

- ①福祉団体活動への助成事業の実施
地域福祉活動団体助成金 …… 13 団体



平成22年度 収支決算報告書

単位：円

会計単位	収入決算額	支出決算額
一般会計	1,004,096,612	968,297,996
法人運営事業	99,379,653	75,075,207
退職手当積立金事業	72,310,870	72,310,870
地域福祉事業	27,531,973	27,531,973
共同募金配分事業	17,504,794	17,504,794
生活福祉資金貸付事業	2,469,595	2,469,595
ボランティアセンター運営事業	11,412,437	11,412,437
ふれあいサービス事業	4,205,986	4,205,986
あさか福祉作業所運営事業	58,726,835	58,726,835
相談活動事業	2,789,081	2,789,081
総合福祉センター管理事業	146,974,447	144,281,923
浜崎老人福祉センター事業	16,648,681	16,567,107
はまさき児童館事業	26,052,122	25,909,803
手話通訳者等派遣事業	10,519,160	10,519,160
障害者就労支援センター事業	14,379,000	14,379,000
みぞぬま児童館事業	93,387,505	93,156,202
溝沼老人福祉センター事業	11,800,686	11,583,266
きたはら児童館事業	37,694,236	37,034,932
放課後児童クラブ事業	293,720,597	286,572,814
ねぎしだい児童館事業	27,416,299	27,228,179
ひざおり児童館事業	29,172,655	29,038,832
特別会計	232,636,197	230,088,104
知的障害者通所授産施設事業	106,610,296	106,095,031
地域活動支援センター事業	41,775,355	41,120,812
居宅介護事業	14,946,309	14,265,139
通所介護事業	49,774,854	49,430,115
訪問介護事業	13,465,499	13,113,123
自動販売機設置経営事業	6,063,884	6,063,884
合計	1,236,732,809	1,198,386,100

住民参加型在宅福祉サービス事業の推進

ふれあいサービス協力員派遣事業の推進

- ①利用者数 …… 92人
- ②派遣協力員数 …… 56人
- ③派遣日数 …… 延べ1,912日

あさか福祉作業所の管理運営事業

あさか福祉作業所の運営

- ①利用者数 …… 23人
- ②授産活動等作業訓練
- ③就労支援業務
- ④パンの製造販売（パンやこっぺの運営）

その他の社協関連事業

1. 埼玉県共同募金会朝霞市支会事務局業務

- ①赤い羽根共同募金 …… 実績額8,391,730円
- ②地域歳末たすけあい募金 …… 実績額5,774,415円

2. 日本赤十字社埼玉県支部朝霞市地区事務局業務

- ①社員社資募集 …… 実績額7,656,237円
- ②災害見舞金の支給

3. 朝霞市老人クラブ連合会事務局業務

4. 朝霞市遺族会事務局業務

ボランティア事業の推進

1. ボランティアセンター利用状況

①来所者	648人
②電話問い合わせ	640人
③団体利用室利用件数	延べ279件
④録音室利用件数	延べ76件

2. ボランティアの登録・紹介

①ボランティア活動者	1,712人（登録団体69団体）
------------	------------------

3. ボランティアの育成・支援活動の充実

①友・遊ひまわりスクールの実施	延べ61人
②福祉教育講座の開催 「わが子が発達障害といわれたとき～可能性を信じて支援することの大切さ～」 ・参加者	49人
③小・中学校福祉教育支援(車いす・ガイドヘルプ・手話・点字) ・依頼件数	延べ23件
④朝霞地区四市合同福祉教育研修会の開催 「盲導犬について」「車いす・アイマスク・スルーネットピンポン」他 ・参加者	197人
⑤ボランティア体験プログラム事業の実施 ・参加者	延べ49人
⑥災害ボランティア養成講座の開催 ・参加者	30人

4. ボランティア啓発活動の充実

①ボランティアニュースの発行
②広報紙「社協あさか」への情報掲載
③小地域、ボランティア活動冊子の作成

5. ボランティア活動の基盤づくりと育成・援助

①ボランティア活動保険の加入 ・加入者	858人（団体790人、個人68人）
②ボランティア団体活動への助成 ・助成団体	17団体
③ボランティア活動支援セミナーの実施 「ボランティア入門講座～始めよう、みんなで支えあう地域のボランティア～」 ・参加者	26人

6. 福祉器具の貸出事業

①アイマスク	4件
②点字器	3件
③車いす	15件
④高齢者擬似体験セット	7件
⑤白杖	4件
⑥ビデオ・図書	6本
⑦布遊具	15件
⑧AEDトレーナーキット	2件

福祉施設の管理・運営（指定管理事業）

1. 総合福祉センターの管理運営

①会議室等利用状況	937件
②利用者数	12,312人
③消防訓練の実施	2回

2. 知的障害者通所授産施設事業の実施

①利用者数	52人	③喫茶室『お花畑』の運営
②自立訓練及び授産活動		④各種クラブ活動

3. 地域活動支援センター事業の実施

①実利用者数	335人	②利用回数	延べ2,612回
--------	------	-------	----------

4. 老人デイサービス事業の実施

①実利用者数	623人	②利用回数	延べ3,970回
--------	------	-------	----------

5. ホームヘルプサービス事業の実施

①生活管理指導派遣事業 ・実利用者数	30人	・利用回数	延べ81回
②居宅介護事業 ・実利用者数	270人	・利用回数	延べ1,927回
③訪問介護事業 ・実利用者数	278人	・利用回数	延べ1,955回

6. 児童館の管理運営

①きたはら児童館利用者数	延べ39,392人
②はまさき児童館利用者数	延べ40,629人
③みぞぬま児童館利用者数	延べ61,788人
④ねぎしだい児童館利用者数	延べ37,726人
⑤ひざおり児童館利用者数	延べ50,134人

7. 老人福祉センター事業の運営

①浜崎老人福祉センター利用者数 ・フォークダンス教室	延べ69,337人 延べ1,644人
②溝沼老人福祉センター利用者数 ・教養講座（7種）	延べ79,899人 延べ1,561人
③高齢者健康相談の実施	延べ251件
④高齢者健康体操の実施	延べ2,641人

8. 放課後児童クラブの管理運営

①運営状況	市内10ヶ所（在籍児童数849人）
②観劇保育の実施	参加児童数581人

手話通訳者等派遣事業

手話通訳者等派遣事業

①派遣依頼件数	466件 （個人387件・団体4件・市関係37件・学校14件・関係機関24件）
②通訳者派遣人数	延べ574人 （登録手話通訳者延べ202人・専任手話通訳者延べ352人）

手話講演会の実施

入門	25人	基礎	28人	（各20回）
----	-----	----	-----	--------



手話講演会入門

障害者就労支援センター事業

障害者就労支援センター事業

①登録者数	38人	③就職者数	22人
②支援等利用者数	延べ2,097人		

自動販売機設置経営事業の推進

市内公共施設等	設置台数52台
---------	---------



ひざおり児童館春まつり



福祉

の

情報

しお
ま届
すけ



平成23年度 日本赤十字社社員社資募集追加報告



5月に実施しました日本赤十字社社員社資募集は、自治会・町内会のみなさまのご協力により、多くの善意が寄せられました。

お寄せいただいた社資は、国内の災害救護活動や国際救援活動等さまざまな人道的諸事業を行うとともに、救急法や幼児安全法等の各種講習の普及やボランティア活動事業の推進に役立たせていただきます。

9月15日現在

町内会・自治会名	金額	町内会・自治会名	金額	町内会・自治会名	金額
溝沼第一町内会(追加分)	40,000	溝沼第三町内会	176,850	朝霞アーバンコンフォート自治会	1,000

社協に寄せられたみなさまの善意

(敬称略・順不同)
(6/17～9/15)

一般寄付

- ・藁谷 正 10,000円
- ・溝沼六丁目2班、3班 3,642円

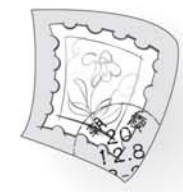
- ・豊川あやのファンクラブ 21,048円

預託物品

【使用済み切手・カード等】

- ・中村 加津雄
- ・上野 久美子
- ・大久保 セツ子
- ・川崎 志津子
- ・市川 よし子
- ・弘田 綾子
- ・田沼 貢
- ・市川 祐
- ・内田 高造
- ・黒河 秀吾
- ・藤原 絹代
- ・松本 哲次
- ・有賀 明子
- ・田上 桂津江
- ・志摩 範夫
- ・池田 邦枝
- ・諸田 辰雄
- ・小寺 重子
- ・室谷 外喜男
- ・朝霞郵便局
- ・ひいらぎの里

- ・溝沼郵便局
- ・認定NPO法人メイ あさかセンター
- ・宮林建設
- ・匿名(10件)



ご協力ありがとうございました



ワンポイント手話コーナー

聴覚に障害のある方の使うコミュニケーション方法のひとつです。手と指の動きだけではなく、顔の表情や動作がとても大切です。

このコーナーでは、日ごろ簡単に使える手話表現を紹介していきます。

「手話」ってなに??



家族

利き手ではない方で屋根の形を作り、利き手の親指と小指を出して軽くひねる。



両親

人差し指を頬に軽く触れたあと、親指と小指を立てて斜め上に出す。



兄弟

両手の中指を立てて手の甲を前に向け、上下に引き離す。



姉妹

両手の小指を立てて手の甲を前に向け、上下に引き離す。

登録手話通訳者募集!!

朝霞市社会福祉協議会では、手話を必要とする聴覚に障害のある方等の生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため、また社会参加の促進を図るために、手話通訳者を派遣しています。

手話通訳士及び埼玉県登録手話通訳者または、それと同等の手話通訳技術を有することを応募資格とし、例年12月に試験を行っています。



お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
手話通訳者等派遣事務所

TEL: 048 (486) 2479
FAX: 048 (486) 2473

※手話通訳者等派遣事業は、朝霞市より業務委託を受け、社会福祉協議会が運営しています。

「社協あさか」では、福祉情報等の寄稿をお待ちしております。



夏まつりが行われました

東日本大震災で被災された方々に思いを馳せつつ、自治会・町内会が独自の工夫を凝らし夏まつりが各所で開催されました。
 やぐらが生まれ、盆踊りを踊ったり、子どもたちがみこしを担ぎ町内を巡行したりと笑顔が溢れていました。
 地域住民が笑顔で集まれる場所、親睦を深める場所としても夏まつりは大切なイベントです。



あさはまデイサマー 2011

今年も大盛況!!

社協が運営する「はまさき児童館」と「老人デイサービス」の夏まつり、「はまデイサマー2011」が総合福祉センター（はあとびあ）で開催されました。当日は、あいにくの雨となってしまいましたが、約350の方が参加していただき、盛大に終えることができました。
 今年はポップコーン、フランクフルトなどの模擬店や輪投げ、ストラックアウトのゲーム、盆踊りなどの例年行っているもの以外に、児童館と老人デイサービス利用者の交流の一環としてアンパンマンちょうちん作りを行いました。来年もみなさんが楽しめる企画を用意してお待ちしています。また参加してくださいね。

※児童館と老人デイサービスは、指定管理事業者として社会福祉協議会が運営しています。



地域の身近な学習会

社協 出前講座



社協職員等がみなさんの地域や事業所にお伺いして、各種講習会や学習会を実施します。

対象 市内にお住まいの方・市内の事業所（おおむね10人以上）

日時 お問い合わせいただいた際に、調整させていただきます。

内容

- 車いす講習（車いすの自走・一般的な介助の仕方等）
- アイマスク講習（視覚障害者体験と一般的なガイド方法）
- 高齢者疑似体験（お年寄りが生活するうえでの困難さを知り、自分たちに手伝えることは何かを知るきっかけ作りとなります。）
- 命をつなぐリレー講習会（AED操作方法）
- 管理栄養士による各種栄養講習（乳児・中高年・高齢者等）
- やさしい介護教室
- ミニミニ手話体験 等



※上記以外にも「こんな講習は出来る？」等、まずはお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
朝霞市ボランティアセンター

TEL : 048(486)2485【直通】
FAX : 048(486)2480

E-mail : mail@asaka-vc.net
U R L : http://www.asaka-shakyo.or.jp

ご利用ください！ 住民どうしの 支えあい活動



このページのお問い合わせは…

朝霞市社会福祉協議会 在宅福祉係

TEL : 048(486)2478【直通】

FAX : 048(486)2418

ふれあいサービス

このサービスは、誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくりを目的とし、お年寄りや障害者、子育てをしている方などが日常生活で困ったときに、市民の登録による協力員が訪問して生活サポートを行うものです。

利用方法 事前に利用申請をいただき、職員が訪問のうえ、状況を伺います。

内容 食事のしたく、掃除・洗濯、草取りや庭木の剪定、産後の家事支援など。

利用金額 1時間あたり 750円～850円
※曜日・時間帯で異なります。

利用時間 午前9時～午後9時
(土曜日・日曜日・祝日は午後5時まで)



季節の物の入れ替えや、コンロの掃除、簡単な補修など、自分では出来ないことに対応してもらって助かりました。もっと早くこのサービスに出会っていたら良かったのに…と思っています。



膝折町在住 Hさん
要支援1 (女性)

☆協力員も随時募集中です！ 誰かの役に立ちたい！ そんな気持ちがある方も上記までお問い合わせください。

※この事業は、市民のみなさまからいただいた社協会員会費で実施しています。

福祉有償運送サービス

普段、車いすを利用していたり、身体的理由等により、他の交通機関等の利用が困難な方を対象として、社協が保有するリフト付自動車等を使用して、市民の登録による協力員が病院・その他への送迎サービスを行うものです。



リフト付自動車

利用方法 事前に登録 (年会費 500円) と利用申請が必要です。

利用金額

①基本料… 1回 500円	
②燃料費… 乗車距離 1kmあたり	30円
③金額設定	
… 1時間未満	300円
… 1時間以上3時間未満	1,000円
… 3時間以上6時間未満	2,000円

利用時間 午前8時30分～午後6時
(日曜日・祝日は午後5時まで)

月に1回程度、定期受診のために病院まで車で連れて行ってもらっています。ドライバーさんも親切で、とても助かっています！

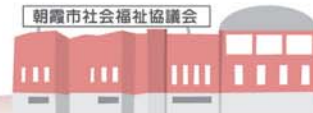


根岸台在住 Aさん
要介護1 (女性)

☆運転協力員も募集中です！

※この事業は、市民のみなさまからいただいた社協会員会費で実施しています。

社協の相談事業



ご利用ください

朝霞市障害者就労支援センター

「仕事をしたいが何から始めればいいのかわからない」、「これから仕事を探したいが不安がある」など、まずは当センターにご相談ください。

就労について一緒に考え、お手伝いいたします。

- 受付時間** 午前8時30分～午後5時15分
- お休み** 土曜日、日曜日、祝日、年末年始
- 対象者**
 - 市内在住の障害のある方とその家族
 - 障害のある方を雇用しようと考えている事業者
 - 市内在住の障害のある方が勤務、利用している事業所、教育機関、施設、医療機関など関係機関の方

お問い合わせ

朝霞市障害者就労支援センター（はあとびあ2階）
TEL：048(486)2575【直通】FAX：048(486)1455
E-mail：asaka-syuurou@aroma.ocn.ne.jp

※朝霞市障害者就労支援センターは、朝霞市より業務委託を受け社会福祉協議会が運営しています。

はあとびあ障害者相談支援センター

「福祉サービスを利用したいけど、どうすればいいの?」、「日中どこか通える場所がほしいなあ」、「子どもの発達や進路が心配」など、まずは当センターにご相談ください。住み慣れた地域で安心した生活ができるようお手伝いします。



- 受付時間** 午前8時30分～午後5時15分
- お休み** 土曜日、日曜日、祝日、年末年始
- 対象者** 市内在住で心身の発達に心配のあるお子さんや身体・知的・精神障害・発達障害等のある方とそのご家族

お問い合わせ

はあとびあ障害者相談支援センター（はあとびあ3階）
TEL：048(486)2400【直通】FAX：048(486)2418
E-mail：haatopia-soudan@bloom.ocn.ne.jp

※はあとびあ障害者相談支援センターは、朝霞市より業務委託を受け、社会福祉協議会が運営しています。

心配ごと相談所

身近な人には言えない悩みごとなど、どなたでもお気軽にご相談ください。

予約不要 秘密厳守 費用無料

電話で相談ができます!



- 相談日** 毎月第2・4金曜日（祝日はお休みです）
- 時間** 午後1時30分～午後3時30分
- 電話** 048(486)2525【相談専用】

対面での相談もご利用ください。



- 相談日** 毎月第1・3・5金曜日（溝沼老人福祉センター休館日はお休みです）
- 時間** 午後1時30分～午後3時30分
- 場所** 溝沼老人福祉センター相談室

※この事業は、市民のみなさまからいただいた社協会員会費で実施しています。

～学費でお困りの学生さん、親御さんへ～ 教育支援資金のご案内



教育支援資金は非課税世帯などの低所得者世帯に対して、学校教育法に定められた高等学校、大学などへの進学や通学に必要な経費の貸付を行うものです。まずはお電話でご相談ください。

◆日本学生支援機構や日本政策金融公庫などの貸付制度のご利用が優先となります。

資金種類	資金の使途	貸付限度額	据置期間	償還期間	連帯保証人
教育支援費	学校に修学するのに必要な経費。 【例】授業料、学校納入諸経費、学用品、通学費等	高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 大学 月65,000円以内	卒業後 6ヶ月以内	20年以内	原則不要 (ただし連帯借受人が必要)
就学支度費	学校の指定により入学に際し必要な経費。 【例】入学金や入会金、制服、教科書代等	500,000円以内			

お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
地域福祉係

TEL：048(486)2485【直通】FAX：048(486)2480
URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp

みんなの掲示板

はまさき児童館 囲碁・将棋クラブメンバー募集

はまさき児童館では毎月講師の先生を迎えて、楽しく囲碁・将棋クラブを実施しています。はじめてのお友達でも、先生が優しく教えてくれますよ。

1日だけの参加でも大丈夫ですので、ぜひみなさん来てみてね!!



対象 小学生以上の児童

日時 囲碁クラブ おおむね 第1・第3土曜日 午前10時30分～11時30分頃
将棋クラブ おおむね 第2・第4土曜日 午前11時～12時頃

※日時がかわることもあります。詳しくは児童館までお問い合わせください。

お問い合わせ はまさき児童館 | TEL:048(486)2477【直通】 FAX:048(486)2415

※児童館は、指定管理事業者として社会福祉協議会が運営しています。

つばさ会 家族相談室

精神障害のある方のご家族が、日頃かかえている悩みを「話す場所」です。

家族や精神障害者と関わりのある担当者がお話を伺います。

※個人の秘密は厳守します。ご安心ください。

【日時】 毎月第1・第3水曜日
午前10時30分～午後3時30分

【場所】 つばさ工房 (幸栄荘105号室)

NPO 法人 朝霞市つばさ会
TEL/FAX:048(465)4846

埼玉県社会福祉協議会からのお知らせ

フォトコンテスト作品募集

応募資格: 埼玉県在住あるいは在勤の方

テーマ: 「輝き」(自然や街中の風景、友達や家族とのスナップ、祭りや行事でのひとコマなど、明るく輝きのあるもの)

応募期間: 平成23年9月1日(木)～12月20日(火)

※当日消印有効

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.fukushi-saitama.or.jp/>

作品の送付先およびお問い合わせ

埼玉県社会福祉協議会 地域情報課 フォトコンテスト係
〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65
彩の国すこやかプラザ内 TEL:048-822-1192



☆手をつなぎ輪になり園児は遊ぶなりオリーフ香る子どもの園☆

社会福祉法人 滝の根会

滝の根 保育園

朝霞市溝沼2-10-24

☎048(463)5503

子育て支援センター
めだか

TEL:048(464)1255

朝霞しらこぼと保育園

朝霞市田島2-4-11

☎048(456)1100

子育て支援センター
くれよん

TEL:048(456)1101

朝霞市役所 市民葬儀指定葬儀社

火葬式(密葬)・家族葬儀・こじんまり葬儀

大切な人とのお別れは

花輪式典

がプロデュースする安心サポートご葬儀で

24時間受付 **TEL:048(480)1026**

〒351-0005 埼玉県朝霞市根岸台4-11-12

ホームページ <http://shiminso.jp>

朝霞市市民葬指定葬儀社

葬儀は 信用と信頼の (株)アトラス

安心価格の「市民葬」で家族葬をご提案しております。
事前相談・見積り無料。お気軽にお電話下さい。

コールセンター **0120-401-059**

本社: 朝霞市浜崎3-17-30 家族葬ホール・霊安室完備
URL <http://www.atlas-sougi.co.jp> 葬儀 アトラス で検索

ご意見をお聞かせください

広報「社協あさか」の紙面充実のため、市民のみなさまからの本紙に対するご意見、ご感想をお寄せください。

また、福祉情報等の寄稿もお待ちしております。

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会

〒351-8560 朝霞市浜崎 51 番地の 1

TEL:048(486)2479 / FAX:048(486)2480

E-mail: asaka-shakyo.soumu@cotton.ocn.ne.jp